

2021年 入試改革

# 国公立大 共通テスト英語

## リーディング・リスニング配点比率[更新版]

全 173 大学のうち、105 大学が予告。

これまでと同じ「4:1」とする大学・学部一方で、

「1:1」「3:1」「3:2」などと、リスニングの比率を高める大学・学部も多数！

旺文社 教育情報センター 2020年5月

国公立大 2021 年一般選抜における大学入学共通テスト英語「リーディング」「リスニング」の配点比率を集約した(旺文社 教育情報センター 2020 年 2 月 3 日配信記事の更新版)。共通テスト英語のリーディング・リスニング均等配点化を受け、各大学でリスニングの配点比率が高まっている実態が明らかになった。

### ■共通テスト英語 問題作成方針、出題方法のポイント (再掲:旺文社 教育情報センター 2020年2月3日配信)

- ◎リーディングとリスニングの配点は均等 (各 100 点)。
  - ◎各技能の点数の入試での比重 (重み付け) は、各大学が決定。
  - ◎外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、実際のコミュニケーションで、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できるかを「読む」「聞く」で評価。
  - ◎実際のコミュニケーションを想定した明確な目的や場面、状況の設定を重視。
  - ◎発音、アクセント、語句整序などの単独問題は出題しない。問題レベルは、CEFR A1～B1。
  - ◎リーディング・リスニングともに、概要や要点を把握する力、情報を読み取る力等を問う。
  - ◎リスニングの内容は、生徒の身近な暮らしや社会での暮らし関わること。
  - ◎リスニングの音声は、多様な話者による現代の標準的な英語を使用 (試行調査ではアメリカ英語、イギリス英語、日本語母語話者による英語が出題)。
  - ◎音声読み上げは 1 回読みと 2 回読みを出題 (全て 1 回読みにする可能性も今後検証)。
- ※リスニングの設問数(解答する数)はセンター試験 25 問、共テ第 2 回試行調査では 37 問(うち配点された数は 30)と増加。  
※音声読み上げはセンター試験は全て 2 回読み。共テ第 2 回試行調査では難易度の高い CEFR B1 程度の問題が 1 回読み。

### ■センター試験と共通テストの[英語]の対照 (赤字・下線が変更箇所)

センター試験 英語	試験時間	配点
<b>筆記</b>	80分	<b>200点</b>
リスニング	60分(注)	<b>50点</b>
リスニング音声	<b>全て2回読み</b>	

(注)うち解答時間は30分

共通テスト 英語	試験時間	配点
<b>リーディング</b>	80分	<b>100点</b>
リスニング	60分(注)	<b>100点</b>
リスニング音声	<b>1回読みと2回読み</b>	

(注)うち解答時間は30分

※ここまで、共通テスト英語に関する問題作成方針、出題方法などについては、「令和3年度 大学入学共通テスト問題作成方針」「令和3年度 大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」(2020/1/29)ならびに、「大学入学共通テストの導入に向けた試行調査の結果報告」(2019/4/4)など大学入試センター発表資料を基とした2021年共通テストに関するもの。2022年共通テストに関しては、2020年6月ごろに、大学入試センターから改めて公表される予定。

## ■各大学におけるリーディング、リスニングの配点比率

これまで、ほとんど全ての大学で「4:1」だった配点比率。

2021年、国公立大学一般選抜の基本傾向は、これまでと同じ「4:1」か、リスニングの比率アップのどちらか！

センター試験の英語の配点は筆記200点、リスニング50点。「筆記：リスニング」の配点比率は「4:1」。実際の入試では、他の外国語の配点(200点)とあわせるため、筆記+リスニング250点を200点に換算し、具体的には筆記160点、リスニング40点とする大学がほとんどだった(学部・学科により、さらに100点満点に換算したりするが、当然ながら、配点比率は変わらず「4:1」となる)。

一方、共通テストの英語の配点は、リーディング(R)100点、リスニング(L)100点だ。「R:L」の配点比率は「1:1」。実際の入試での各技能への重み付けは、各大学が判断する。

2021年入試の国公立大学の「予告」を弊社にて調査したところ、「R:L」の配点比率を、明確に記している大学は105大学(うち、一部の学部で明記されているのは2大学2学部)。全国公立173大学の6割強となった。

配点比率別のトップは、これまでと同じ「4:1」の一方、「1:1」「3:1」「3:2」などと、比率こそさまざまだが、リスニングの配点比率を高めている大学・学部が多数ある(6ページに集計データを掲載)。なお、北海道大学「1:1」、東北大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学「3:1」となっており、難関大学はいずれもリスニングの配点比率が高くなった。また、東京大学は、これまで利用していなかったリスニングを利用することとなり、配点比率は「7:3」とした。

これまでは、全学で配点比率「4:1」が圧倒的多数で、他の配点比率は極めてレアケースだったが、2021年入試では学部・学科や、前期・後期の日程別で配点比率を変えている大学もある。その逆に、センター試験では学部・学科で異なっていた配点比率を、共通テストでは統一したというケースもある。リスニングの配点比率が下がる大学は、現状では極めてレアケースだ(例:東京都立大学 都市環境学部-都市政策科学科/鳥取大学 農学部-生命環境農学科)。

次ページより、各大学の配点比率一覧と、集計データを掲載。

各大学の予告は変更の可能性がある。

今後、各大学発行の選抜要項等で必ず確認してほしい。

■2021年 国公立大一般選抜 共通テスト英語 リーディング・リスニングの配点比率

(旺文社 教育情報センター調べ/2020年5月12日現在判明分)

大学(学部－学科[専攻等])	リーディング	リスニング	公表日
<b>国立大学</b>			
旭川医科大学	1	1	3月25日
小樽商科大学	1	1	3月30日
帯広畜産大学	3	2	1月20日
北見工業大学	3	1	3月16日
北海道大学	1	1	3月17日
弘前大学	1	1	4月30日
東北大学	3	1	12月24日
秋田大学(国際資源/理工)	1	1	4月3日
秋田大学(教育文化/医)	4	1	4月3日
福島大学	4	1	3月23日
茨城大学	4	1	3月23日
筑波大学	4	1	3月19日
筑波技術大学(産業技術)	1	0(利用しない)	12月20日
宇都宮大学	3	1	3月19日
群馬大学	4	1	3月24日
千葉大学	4	1	12月26日
お茶の水女子大学	1	1	2月7日
電気通信大学	3	1	3月27日
東京大学	7	3	2月10日
東京医科歯科大学	3	1	1月9日
東京学芸大学	1	1	3月26日
東京工業大学	1	1	4月15日
東京農工大学	13	7	12月17日
上越教育大学	1	1	3月24日
新潟大学	4	1	12月23日
福井大学	3	1	3月30日
山梨大学(教育/医)	1	1	3月11日
山梨大学(工)	4	1	3月11日
山梨大学(生命環境－生命工)	1	1	3月11日
山梨大学(生命環境－地域食物科学、 環境科学、地域社会システム)	3	1	3月11日
信州大学	4	1	12月24日
岐阜大学	3	1	1月30日
静岡大学	3	1	3月2日
浜松医科大学	3	1	3月24日
愛知教育大学	4	1	3月16日
豊橋技術科学大学	1	1	3月31日
名古屋大学	3	1	1月16日
名古屋工業大学	1	1	1月22日
三重大学	2	1	12月18日
滋賀大学(教育)	1	1	3月31日
滋賀大学(経済)	2	1	3月31日
滋賀大学(データサイエンス)	4	1	3月31日
京都大学	3	1	3月26日
京都教育大学	4	1	3月23日
京都工芸繊維大学	4	1	3月31日

大学(学部－学科[専攻等])	リーディング	リスニング	公表日
大阪大学	3	1	1月16日
神戸大学	4	1	12月23日
奈良教育大学	4	1	1月29日
奈良女子大学	4	1	12月17日
鳥取大学	4	1	3月27日
島根大学	4	1	12月18日
岡山大学	4	1	12月17日
広島大学	1	1	3月31日
山口大学	4	1	3月10日
徳島大学	4	1	2月20日
鳴門教育大学	1	1	1月30日
香川大学	4	1	3月23日
愛媛大学 (法文／教育／社会共創／理／医－看護／工／農)	4	1	3月12日
愛媛大学(医－医)	9	1	3月12日
九州工業大学	1	1	3月31日
福岡教育大学	1	1	1月22日
佐賀大学	3	1	4月30日
長崎大学	4	1	3月27日
熊本大学	4	1	3月24日
大分大学(教育／経済／福祉健康科学)	4	1	3月26日
大分大学(医／理工)	1	1	3月26日
<b>公立大学</b>			
釧路公立大学	4	1	1月23日
公立はこだて未来大学	4	1	3月30日
札幌医科大学	1	1	12月10日
青森県立保健大学	4	1	4月
青森公立大学	1	1	3月25日
宮城大学	4	1	3月16日
秋田県立大学	1	1	4月30日
国際教養大学	4	1	3月13日
会津大学	1	1	3月26日
福島県立医科大学(医／看護)	3	2	3月19日
茨城県立医療大学	7	3	12月12日
群馬県立県民健康科学大学	4	1	1月30日
群馬県立女子大学	1	1	2月28日
高崎経済大学	1	1	3月27日
東京都立大学 (人文社会／法／経済経営／理／システムデザイン)	4	1	1月8日
東京都立大学(都市環境－地理環境、環境応用化学)	4	1	1月8日
東京都立大学(都市環境－都市基盤環境)	1	1	1月8日
東京都立大学(都市環境－建築)	2	1	1月8日
東京都立大学(都市環境－観光科学)[前期]	3	2	1月8日
東京都立大学(都市環境－観光科学)[後期]	3	1	1月8日
東京都立大学 (都市環境－都市政策科学)[前期・文系区分][後期]	5	1	1月8日

大学(学部－学科[専攻等])	リーディング	リスニング	公表日
東京都立大学 (都市環境－都市政策科学)[前期・理系区分]	6	1	1月8日
東京都立大学(健康福祉－看護、理学療法、放射線)	4	1	1月8日
東京都立大学(健康福祉－作業療法)	8	3	1月8日
神奈川県立保健福祉大学	4	1	3月18日
横浜市立大学(国際教養／国際商／理)	4	1	3月9日
横浜市立大学(データサイエンス)[前期]	4	1	3月9日
横浜市立大学(データサイエンス)[後期]	3	1	3月9日
横浜市立大学(医－医)	4	1	3月9日
横浜市立大学(医－看護)	3	1	3月9日
長岡造形大学	1	1	4月17日
新潟県立大学	3	1	3月18日
新潟県立看護大学	3	1	3月11日
石川県立看護大学	3	1	3月16日
公立小松大学	4	1	12月20日
都留文科大学(文－国文)	4	1	3月30日
都留文科大学(文－英文)	1	1	3月30日
都留文科大学(文－比較文化)	3	1	3月30日
都留文科大学(文－国際教育)	2	1	3月30日
都留文科大学(教養－学校教育)	4	1	3月30日
都留文科大学(教養－地域社会)	3	1	3月30日
長野大学	1	1	12月10日
岐阜薬科大学	3	2	12月13日
静岡文化芸術大学	1	1	2月14日
愛知県立芸術大学(音楽)	4	1	12月13日
名古屋市立大学	4	1	12月18日
三重県立看護大学	1	1	1月28日
滋賀県立大学(環境科学)	4	1	3月31日
滋賀県立大学(工－材料科学)	3	2	3月31日
滋賀県立大学(工－機械システム工)	3	1	3月31日
滋賀県立大学(工－電子システム工)	4	1	3月31日
滋賀県立大学(人間文化－地域文化)	1	1	3月31日
滋賀県立大学(人間文化－生活デザイン)[前期]	1	1	3月31日
滋賀県立大学(人間文化－生活デザイン)[後期]	7	3	3月31日
滋賀県立大学(人間文化－生活栄養、人間関係)	4	1	3月31日
滋賀県立大学 (人間文化－国際コミュニケーション)[前期]	1	1	3月31日
滋賀県立大学 (人間文化－国際コミュニケーション)[後期]	3	2	3月31日
滋賀県立大学(人間看護)[前期]	1	1	3月31日
滋賀県立大学(人間看護)[後期]	2	1	3月31日

大学(学部－学科[専攻等])	リーディング	リスニング	公表日
京都府立大学(文／生命環境)	4	1	2月10日
京都府立大学(公共政策)	91	9	2月10日
福知山公立大学	1	1	12月2日
大阪市立大学	3	1	3月9日
神戸市外国語大学	4	1	2月18日
神戸市看護大学	4	1	12月23日
兵庫県立大学 (国際商経－国際商経[グローバルビジネス])	1	1	3月31日
兵庫県立大学 (国際商経－国際商経[経済学、経営学])	4	1	3月31日
兵庫県立大学 (社会情報科学／工／理／環境人間／看護)	4	1	3月31日
奈良県立医科大学	3	1	4月16日
公立鳥取環境大学	1	1	3月3日
広島市立大学	4	1	4月30日
下関市立大学	7	3	3月30日
山口県立大学(国際文化－国際文化)	5	2	1月14日
山口県立大学(国際文化－文化創造)	4	1	1月14日
山口県立大学(社会福祉)	1	1	1月14日
山口県立大学(看護栄養－看護)	1	1	1月14日
山口県立大学(看護栄養－栄養)	3	1	1月14日
香川県立保健医療大学	4	1	3月23日
福岡県立大学	1	1	12月12日
大分県立看護科学大学	1	1	1月22日
宮崎公立大学	3	2	2月28日
沖縄県立芸術大学(美術工芸)	1	1	3月27日
沖縄県立芸術大学(音楽－音楽[音楽表現、琉球芸能])	1	1	3月27日
沖縄県立芸術大学(音楽－音楽[音楽文化])	4	1	3月27日
名城大学	1	1	1月31日

リーディング:リスニング	該当数	割合
4:1	48	35.8%
1:1	39	29.1%
3:1	24	17.9%
3:2	6	4.5%
2:1	5	3.7%
7:3	4	3.0%
1:0	1	0.7%
5:1	1	0.7%
5:2	1	0.7%
6:1	1	0.7%
8:3	1	0.7%
9:1	1	0.7%
13:7	1	0.7%
91:9	1	0.7%

※共通テスト英語(200点満点)のリーディング(100点)とリスニング(100点)の国公立大学における、各技能への重み付け(＝配点比率)を予告している大学の情報を一覧にした。

※大学入試英語成績提供システムの導入見送り(2019年11月1日)以降、大学ホームページにて公表された2021年入試予告を基に作成。

※各大学の予告において、共通テスト英語の配点が公表されていてもリーディングとリスニングの配点比率が明記されていない場合や、配点そのものが公表されていない場合は一覧には掲載していない。

※公表日は、各大学ホームページにおいて、共通テスト英語のリーディングとリスニングの配点比率が掲載されている最新情報が公表された日付(11月～12月の日付は2019年、1月以降は2020年。日付不明の場合は月のみ記載)。

※上の集計表にある、「該当数」は、一覧表に記載した配点比率を数値別に集計した数。大学全体で「4:1」の場合は1とカウント、同一大学で学部別に配点比率が異なる場合、たとえば「4:1」の学部と「1:1」の学部がある場合は各々1とカウント。

※各大学の予告は変更の可能性がある。今後、各大学発行の選抜要項等で必ず確認してほしい。